

産業廃棄物処理計画書

令和3年6月24日

奈良県知事 殿

提出者 住 所 大阪府大阪市中央区城見二丁目2番22号マルイトOBPビル
氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
鹿島建設株式会社関西支店
常務執行役員支店長 茅野 毅
電話番号 06-6946-3311

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	鹿島建設株式会社 関西支店
事業場の所在地	大阪府大阪市中央区城見二丁目2番22号マルイトOBPビル
計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	06：総合工事業
②事業の規模	129,900百万円
③従業員数	771人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別添2 管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・ISO14001の規格、社内目標に基づき、工事ごとに抑制計画を作成し、実施している。 ・プレカット化、プレキャスト化、プレハブ化、ユニット化を採用している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 現状の取組を継続実施する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特定建設資材廃棄物、廃プラスチック類、金属くず、紙くずを委託業者のコンテナ利用等により分別している。 ・広域認定制度を利用している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状の取組を継続実施する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 自ら直接および中間処理後の再生利用は行わない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 自ら直接および中間処理後の再生利用は行わない。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	— t	— t
(これまでに実施した取組) 自ら中間処理は行わない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組) 自ら中間処理は行わない。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 自ら埋め立て処分又は海洋投入処分は行わない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 自ら埋め立て処分又は海洋投入処分は行わない。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> ・「混合廃棄物」「汚泥」「廃石綿等」「廃石膏ボード」「石綿含有産業廃棄物」「水銀使用製品産業廃棄物」の6品目については、産廃業者指定会社制度をとり、指定業者に処理委託している。 ・その他の品目についても、電子マニフェスト利用可能業者であることを優先条件として処理委託している。 ・電子マニフェストを利用し、処理状況の管理を向上させている。 		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 現状の取組を継続実施する。		

産業廃棄物処理計画書別紙集計表

現状：前年度(令和2年度)実績量
計画：今年度(令和3年度)計画量(目標)

単位：トン

産業廃棄物の種類	排出抑制		自らの再生利用を行った(行う)量				自らの中間処理				自らの埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)量		処理の委託							
	排出量		自らの再生利用を行った(行う)量		自らの回収を行った(行う)量		自らの中間処理により減量した(する)量		自らの埋立処分又は海洋投入処分を行った(行う)量		全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託量		再生利用業者への処理委託量		認定熱回収業者への処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
汚泥	296.9	288.0	-	-	-	-	-	-	-	-	296.9	288.0	0.0	0.0	296.9	288.0	0.0	0.0	0.0	0.0
廃プラスチック類	27.8	27.0	-	-	-	-	-	-	-	-	27.8	27.0	27.8	27.0	27.8	27.0	0.0	0.0	0.0	0.0
木くず	9.1	8.8	-	-	-	-	-	-	-	-	9.1	8.8	9.1	8.8	9.1	8.8	0.0	0.0	0.0	0.0
ガラス陶磁器等くず	18.4	17.8	-	-	-	-	-	-	-	-	18.4	17.8	18.4	17.8	18.4	17.8	0.0	0.0	0.0	0.0
廃石膏ボード	21.8	21.1	-	-	-	-	-	-	-	-	21.8	21.1	21.8	21.1	21.8	21.1	0.0	0.0	0.0	0.0
コンクリート片	1,009.6	979.3	-	-	-	-	-	-	-	-	1,009.6	979.3	94.3	91.5	1,009.6	979.3	0.0	0.0	0.0	0.0
アスコン片	159.8	155.0	-	-	-	-	-	-	-	-	159.8	155.0	43.6	42.3	159.8	155.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設混合廃棄物(管理型)	92.7	89.9	-	-	-	-	-	-	-	-	92.7	89.9	92.7	89.9	92.7	89.9	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	1,636.1	1,586.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,636.1	1,586.9	307.7	298.4	1,636.1	1,586.9	0.0	0.0	0.0	0.0